

会計名		学校給食費徴収事務事業				担当部	教育部	
一般会計						担当課	学校給食センター	
款	項					目	担当係	学校給食センター
10	7	4						
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化					
		基本施策	学校教育					
		施策の内容	学校給食の充実					
	目的	学校給食費の徴収に関わる業務を委託し、適切な給食費収納に努める。	主たる内容	○学校給食費徴収事務の委託に関する費用 ○口座振替依頼書の印刷製本に関する費用				
	位置づけ	関連計画						
		根拠法令						
	対象者	保護者（小中学校・幼稚園）		事業期間	平成15年度～			
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画
		収入額	641,829,431円	収入額	725,769,138円	収入額	726,884,968円	
収納率		99.1%	収納率	99.0%	収納率	99.0%		
成果		給食費の徴収事務を刈谷市小中学校長会へ委託することで、未集金の抑制に効果があった。						
課題		児童・生徒の転校、転出及び卒業等に伴い、保護者の給食費納付意識が欠落しつつある。どのように、未集金を減らすかが課題である。また、過年度未収納金が累積しているため、過年度分の収納が課題である。						
指標名称（単位）			実績値		目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
指標								
指標								
他市との比較検証		愛知県（H29年度 H30.12調査）県平均未納者率 0.57%						
C 事業コスト	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費①		5,767	5,445	5,809	5,862	合計	5,808,913円
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	47,520円
		一般財源	5,767	5,445	5,809	5,862	委託料	5,761,393円
	職員人件費②		4,689	3,877	3,086	1,548		
	総事業費（①+②）		10,456	9,322	8,895	7,410		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称		
		30年度までの累積事業費		0				
2年度以降の事業費見込		0						

会計名		施設管理事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	学校給食センター		
款	項					目	担当係	学校給食センター	
10	7	4							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校給食の充実						
	目的	給食調理業務を円滑・衛生的に行うため、学校給食センターの適切な施設管理に努める。		主たる内容	○給食センターの光熱水に関する費用 ○施設の修繕に関する費用 ○施設管理のための委託に関する費用等				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	—		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実績	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>清掃委託</li> <li>施設設備保守管理委託</li> <li>廃水処理施設管理業務委託</li> <li>生ゴミ処理機保守管理委託</li> <li>エレベーター保守管理委託</li> <li>建物修繕</li> <li>排水処理施設等修繕</li> <li>蒸気配管取替修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>清掃委託</li> <li>施設設備保守管理委託</li> <li>廃水処理施設管理業務委託</li> <li>生ゴミ処理機保守管理委託</li> <li>エレベーター保守管理委託</li> <li>建物修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>清掃委託</li> <li>施設設備保守管理委託</li> <li>廃水処理施設管理業務委託</li> <li>生ゴミ処理機保守管理委託</li> <li>エレベーター保守管理委託</li> <li>建物修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>清掃委託</li> <li>施設設備保守管理委託</li> <li>廃水処理施設管理業務委託</li> <li>生ゴミ処理機保守管理委託</li> <li>エレベーター保守管理委託</li> <li>建物修繕</li> </ul>	
成果		学校給食を調理するために調理機器等を適正に管理することで、施設の不具合による給食の中止や遅配がなかった。							
課題		機器等に不具合が生じると給食に多大な影響を及ぼすため、今後も引き続き必要である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		114,193	123,304	145,578	148,731	合計	145,578,396 円	
	財源	特定財源	2	1	1	1	需用費	94,807,906 円	
		一般財源	114,191	123,303	145,577	148,730	役務費	979,999 円	
	職員人件費 ②		14,067	10,081	5,787	3,096	委託料	36,669,583 円	
	総事業費（①+②）		128,260	133,385	151,365	151,827	使用料及び賃借料	13,120,908 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料			
2年度以降の事業費見込		0							

会計名		設備整備事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	学校給食センター		
款	項					目	担当係	学校給食センター	
10	7	4							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校給食の充実						
	目的	老朽化した学校給食用厨房設備を清潔感、安全性を考慮し更新する。		主たる内容		○厨房機器修繕に関する費用			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	-		事業期間	~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>球根剥離機修繕</li> <li>過熱蒸気調理機修繕</li> <li>食器洗浄機修繕</li> <li>オープンレンジ 1台</li> <li>移動台 7台</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>回転釜配管修理</li> <li>マイコンスライサー修理</li> <li>食器洗浄機修理</li> <li>サイノ目切機修理</li> <li>他厨房機器修繕 20件</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテナ消毒保管機修繕</li> <li>厨房機器修繕</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>コンテナ洗浄システム修繕</li> <li>食器類洗浄機修繕</li> <li>食器食缶類洗浄機修繕</li> <li>食缶類前処理装置付洗浄機修繕</li> <li>加熱蒸気調理機修繕</li> <li>厨房機器修繕</li> </ul>	
成果		厨房機器や備品を修繕して、安全で安心な給食が提供できた。							
課題		第二学校給食センターが稼動して10年が経過し、厨房機器の故障が出始めていることから、迅速な修理に対応する必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		5,922	4,043	40,928	4,200	合計	40,927,613 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	40,927,613 円	
		一般財源	5,922	4,043	40,928	4,200			
	職員人件費 ②		5,471	4,653	3,086	1,548			
	総事業費（①+②）		11,393	8,696	44,014	5,748			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			食器等整備事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	学校給食センター	
款	項	目					担当係	学校給食センター	
10	7	4							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校給食の充実						
	目的	学校給食用の食器類を耐用年数や使用状況に応じて更新し、衛生面・清潔感を保つ。				主たる内容	○破損した食器等の補充 ○食器かご等の修理		
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	小・中学校、幼稚園				事業期間	～		
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
はし		2,500膳	トレー	18,300枚	トレー	500枚	トレー	1,200枚	1,200枚
しゃもじ		300本	仕切り皿	16,600枚	仕切り皿	1,200枚	飯汁椀（小・中）	2,400個	2,400個
角ランチ皿		370枚	飯汁碗（幼）	7,417個	飯汁碗（幼）	60個	飯汁碗（幼）	840個	840個
スプーン通し		30本	飯椀（小）	9,800個	飯汁碗（小中）	1,500個	仕切り皿	1,220枚	1,220枚
パンばさみ		250本	汁碗（小）	9,750個	牛乳コンテナ	100個	はし	600膳	600膳
ミニバット		57個	飯椀（中）	5,060個	パン箱蓋	120枚	トング	200本	200本
			汁碗（中）	4,800個	はし	300膳	食缶	20個	20個
					他炊飯ジャー	3台	他		
成果		安全で衛生的な食器等に更新することで、児童・生徒・園児が、けがもなく、安心して給食を食べることができた。							
課題	長期休暇において、幼稚園給食の調理が第一学校給食センターに集約されることによる、幼稚園の食器食缶等の移動などの負担軽減。								
O 実施	指標名称（単位）				実績値			目標値	
					28年度	29年度	30年度	31年度	3年度
	指標								
	指標								
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		4,906	99,280	5,697	5,873	合計	5,696,845 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	5,696,845 円	
		一般財源	4,906	99,280	5,697	5,873			
	職員人件費 ②		2,735	2,326	2,315	1,935			
	総事業費（①+②）		7,641	101,606	8,012	7,808			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
30年度までの累積事業費		0							
2年度以降の事業費見込		0							

会計名			給食調理事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	学校給食センター		
款	項	目					担当係	学校給食センター		
10	7	4								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校給食の充実							
	目的	安全で栄養バランスのとれた給食を小・中学校及び幼稚園へ提供する。また、食物アレルギー疾患をもつ生徒に対して、安全で安心な給食を提供する。			主たる内容	○第一学校給食センター ・小学校・中学校・特別支援学校・幼稚園の給食約8,000食を民間業者委託で調理 ・鶏卵アレルギー対応給食の実施 ○第二学校給食センター ・小学校・中学校・幼稚園の給食約8,000食を民間業者委託で調理 ・鶏卵アレルギー対応給食の実施				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令	学校給食法、学校給食センター条例、規則							
		対象者	小学生・中学生・幼稚園児			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・給食回数 小学校 191回 中学校 191回 幼稚園 186回 延べ 2,857,601食		・給食回数 小学校 193回 中学校 193回 幼稚園 187回 延べ 2,894,059食		・給食回数 小学校 193回 中学校 193回 特別支援学校 192回 幼稚園 188回 延べ 2,871,349食 預かり保育 3,351食		・給食回数 小学校 190回 中学校 190回 特別支援学校 188回 幼稚園 190回 延べ 3,259,622食 預かり保育 10,120食		
成果		・安全で栄養バランスのとれた給食が提供できた。 ・小学校に鶏卵アレルギー対応給食が実施できた。 ・旬の食材を使用した献立が提供できた。 ・リクエスト献立及び応募献立による給食が実施できた。 ・学校からの給食残さいを減らすこと。								
課題										
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
活動指標		給食残量率（％）				3.4	3.3	3.2	3.2	3.0
指標										
他市との比較検証		給食費（円）：岡崎市小240、中275 豊田小250、中280 碧南小240、中270 安城小255、中290 西尾小240、中270 知立小250、中280 高浜小270、中315 みよし小240、中270 刈谷小250、中280								
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳		
	事業費 ①		857,623	1,008,908	1,044,528	1,120,520	合計 1,044,527,817 円			
	財源	特定財源	642,229	726,633	727,811	810,173	賃金 12,995,810 円			
		一般財源	215,394	282,275	316,717	310,347	需用費 756,135,484 円			
	職員人件費 ②		58,614	58,159	3,858	6,579	役務費 3,614,953 円			
	総事業費（①+②）		916,237	1,067,067	1,048,386	1,127,099	委託料 271,781,570 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0		給食費徴収金						
2年度以降の事業費見込		0								

会計名		給食配送事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	学校給食センター		
款	項					目	担当係	学校給食センター	
10	7					4			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校給食の充実						
	目的	調理した給食を専用トラックで配送回収する委託と、小・中学校のパン及び幼稚園の米飯をクラス分けする配膳委託を行い、給食業務を円滑に遂行する。			主たる内容	○給食配送委託にかかる費用 ○給食配膳業務委託にかかる費用			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	小中学校・幼稚園		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
		・給食回数 小学校 191回 中学校 191回 幼稚園 186回 延べ 2,857,601食 ・配送トラック台数 第一学校給食センター4台 第二学校給食センター6台		・給食回数 小学校 193回 中学校 193回 幼稚園 187回 延べ 2,894,059食 ・配送トラック台数 第一学校給食センター5台 第二学校給食センター5台		・給食回数 小学校 193回 中学校 193回 特別支援 192回 幼稚園 188回 延べ 2,871,349食 預かり保育 3,351食 ・配送トラック台数 第一学校給食センター5台 第二学校給食センター5台		・給食回数 小学校 190回 中学校 190回 特別支援 188回 幼稚園 190回 延べ 3,259,622食 預かり保育 10,120食 ・配送トラック台数 第一学校給食センター5台 第二学校給食センター5台	
成果		ほぼ定刻どおり配送できた。配膳業務も円滑にできた。							
課題		食器の変更や牛乳パック処理のため、コンテナ配送について、制約が増え、試食会等食数が増えたときの配送の段取りについて検討が必要。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			28年度	29年度	30年度	31年度	3年度		
活動指標		トラックの台数（台）		10	10	10	10	10	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		75,639	82,238	94,998	103,802	合計	94,997,798 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	賃金	15,208,214 円	
		一般財源	75,639	82,238	94,998	103,802	需用費	1,301,715 円	
	職員人件費 ②		3,126	2,326	2,315	4,257	役務費	1,496,880 円	
	総事業費（①+②）		78,765	84,564	97,313	108,059	委託料	76,990,989 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称			
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			給食管理システム管理事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	学校給食センター		
10	7	4					担当係	学校給食センター		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校給食の充実							
	目的	学校給食の献立作成や給食数の管理等を行う電算処理システムの維持管理を行い、献立業務の効率化を図る。				主たる内容	○給食管理システムの保守管理委託に関する費用 ○機器の借上に関する費用			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市職員			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実績 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画		
		・給食管理システムの保守管理及びシステム用機器の借上 ・給食管理システム改修		・給食管理システムの保守管理及びシステム用機器の借上 ・給食管理システム改修		・給食管理システムの保守管理及びシステム用機器の借上 ・給食管理システム改修		・給食管理システムの保守管理及びシステム用機器の借上		
成果		学校給食摂取基準に合わせて学校給食の献立業務を効率的に行い、児童生徒に受け入れられる給食を適正に提供した。								
課題		安心安全な給食を提供するために、学校・幼稚園からのニーズをはじめとする、各種のニーズに対応するためのシステムメンテナンスが必要である。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
活動指標	給食が好きな小学生の割合（％）		87.8	89.6	88.1	88.5	89.0			
活動指標	給食が好きな中学生の割合（％）		85.6	88.1	85.3	86.0	87.0			
他市との比較検証										
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳			
	事業費 ①		2,340	5,397	1,357	542	合計 1,357,344 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料 1,144,800 円			
		一般財源	2,340	5,397	1,357	542	使用料及び賃借料 212,544 円			
	職員人件費 ②		4,689	4,653	3,086	3,096				
	総事業費（①+②）		7,029	10,050	4,443	3,638				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		30年度特定財源名称				
30年度までの累積事業費		0								
2年度以降の事業費見込		0								

会計名		施設補修事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	学校給食センター		
款	項					目	担当係	学校給食センター	
10	7	4							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校給食の充実						
	目的	給食調理業務を円滑・衛生的に行うため、第二学校給食センターの施設の修繕を行い。適正な給食運営を図る。			主たる内容	○自動扉の修繕料			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者			事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	28年度実績		29年度実績		30年度実績		31年度計画	
				第二学校給食センターの生ごみ処理機修繕		第二学校給食センター自動扉修繕			
成果		自動扉を修繕することで、故障していた間、手で開け閉めをしていたところを手を使わず行き来できるようになり、衛生上良くなった。							
課題		第二学校給食センターも来年には建築後10年を迎えることで、老朽化が始まっている。そのため、給食調理に影響を与えないうちに修理をする必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				28年度	29年度	30年度	31年度	3年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	31年度（予算）	30年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	621	1,384	0	合計	1,384,020 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,384,020 円	
		一般財源	0	621	1,384	0			
	職員人件費 ②		0	775	772	0			
	総事業費（①+②）		0	1,396	2,156	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	30年度特定財源名称				
		30年度までの累積事業費		0					
2年度以降の事業費見込		0							